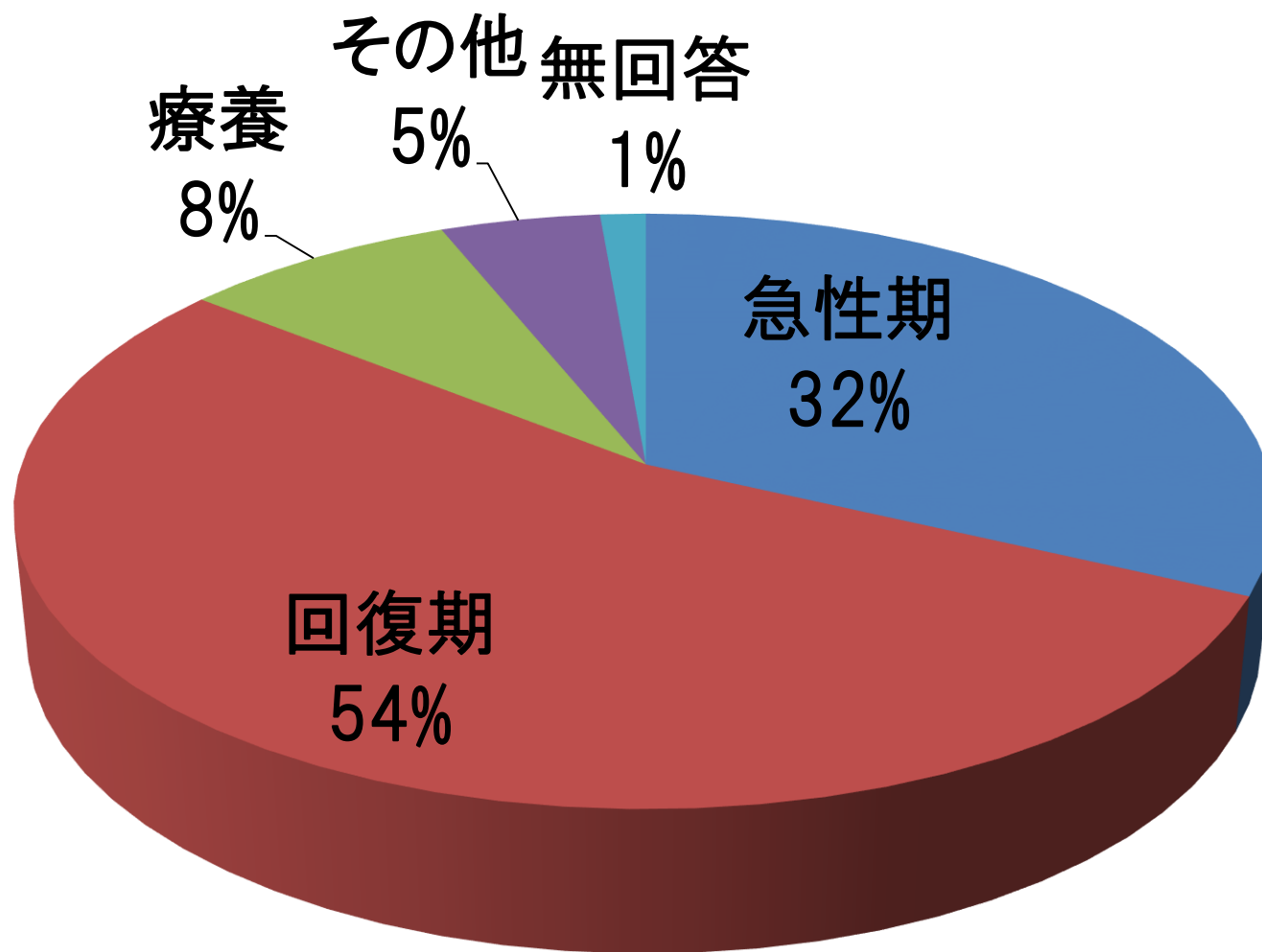


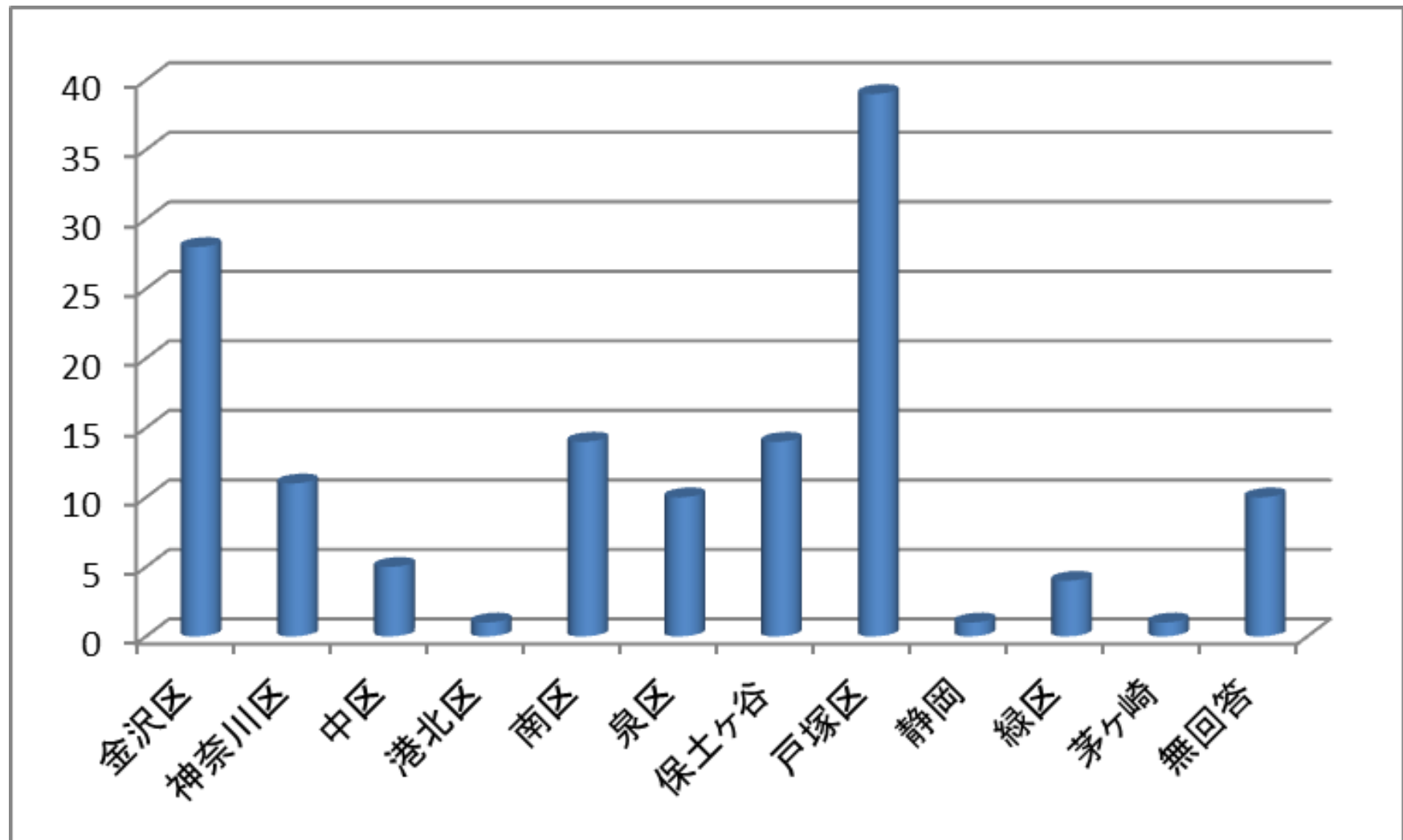
第19回 横浜脳卒中・リハ連携研究会 (Y-CIRCLE)アンケート結果

勤務(担当)病棟

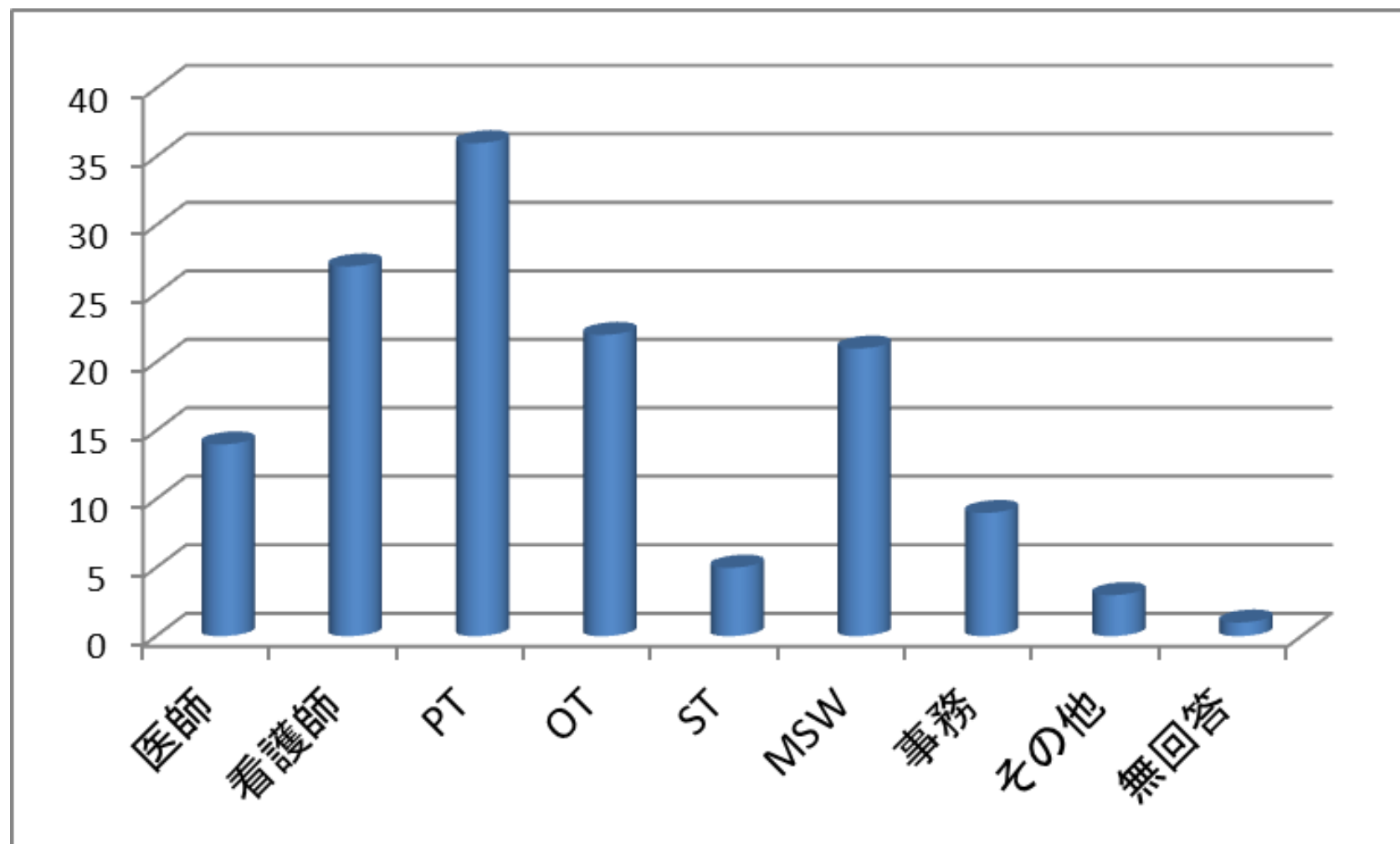


複数回答:9

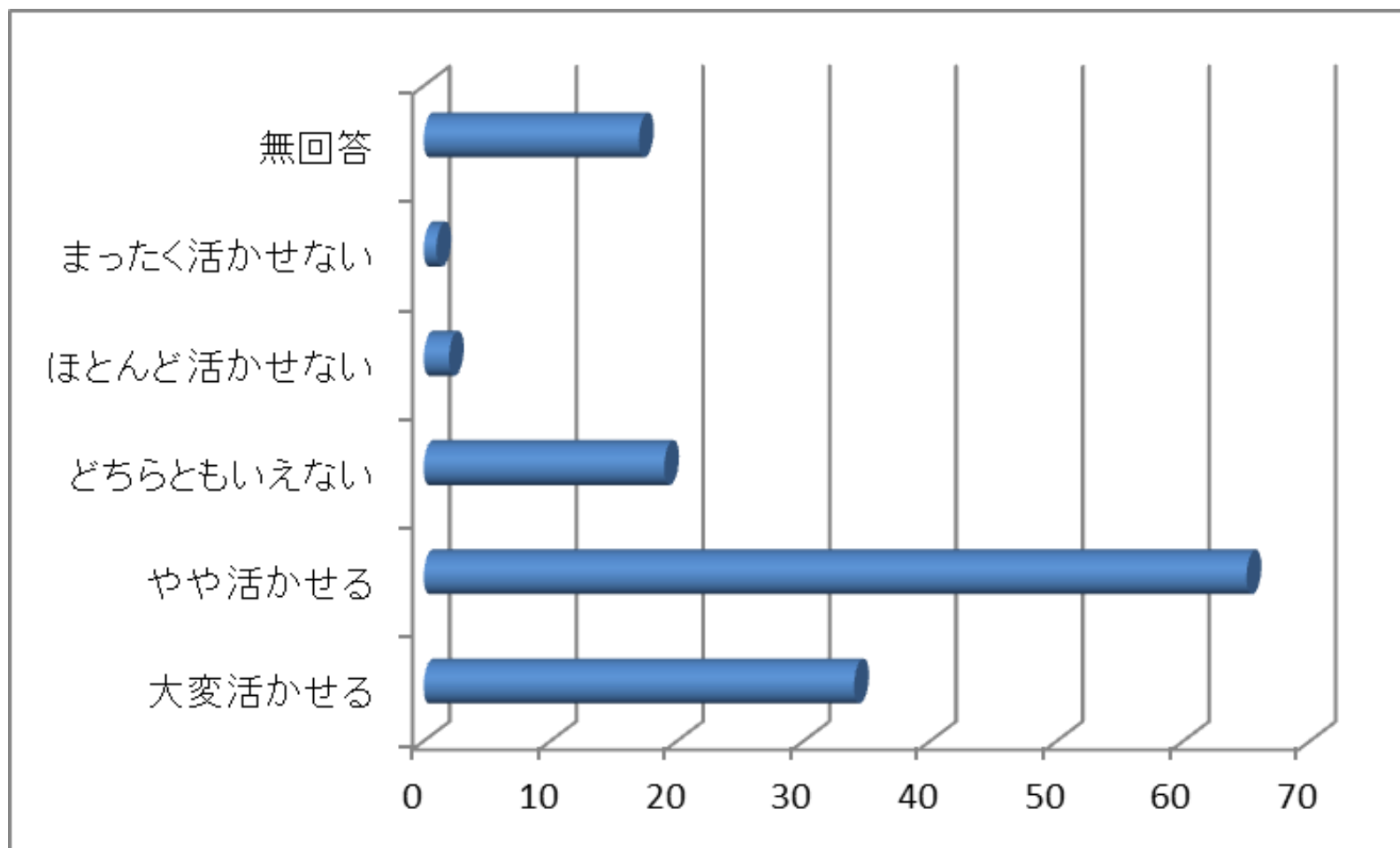
施設所在地



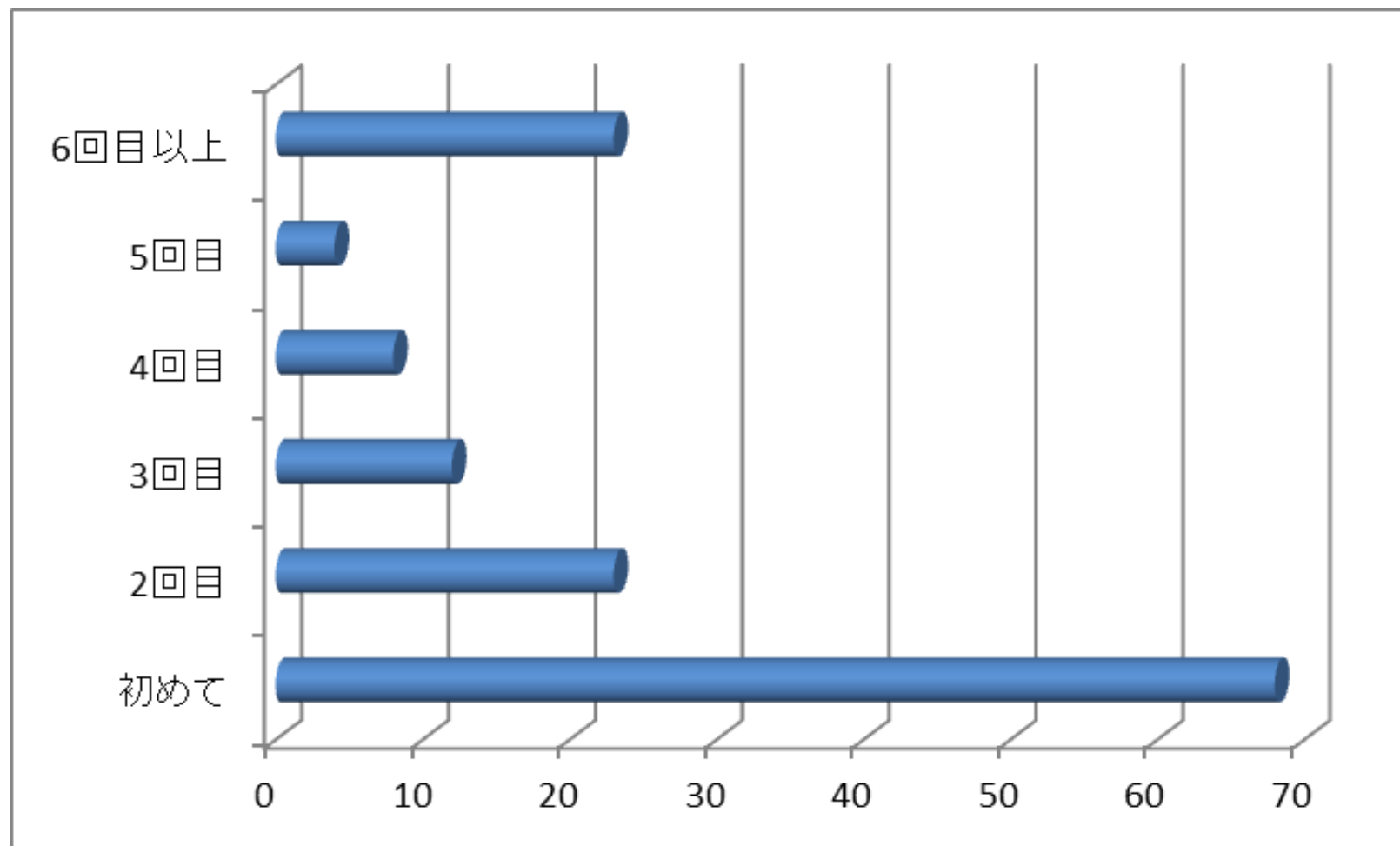
職業



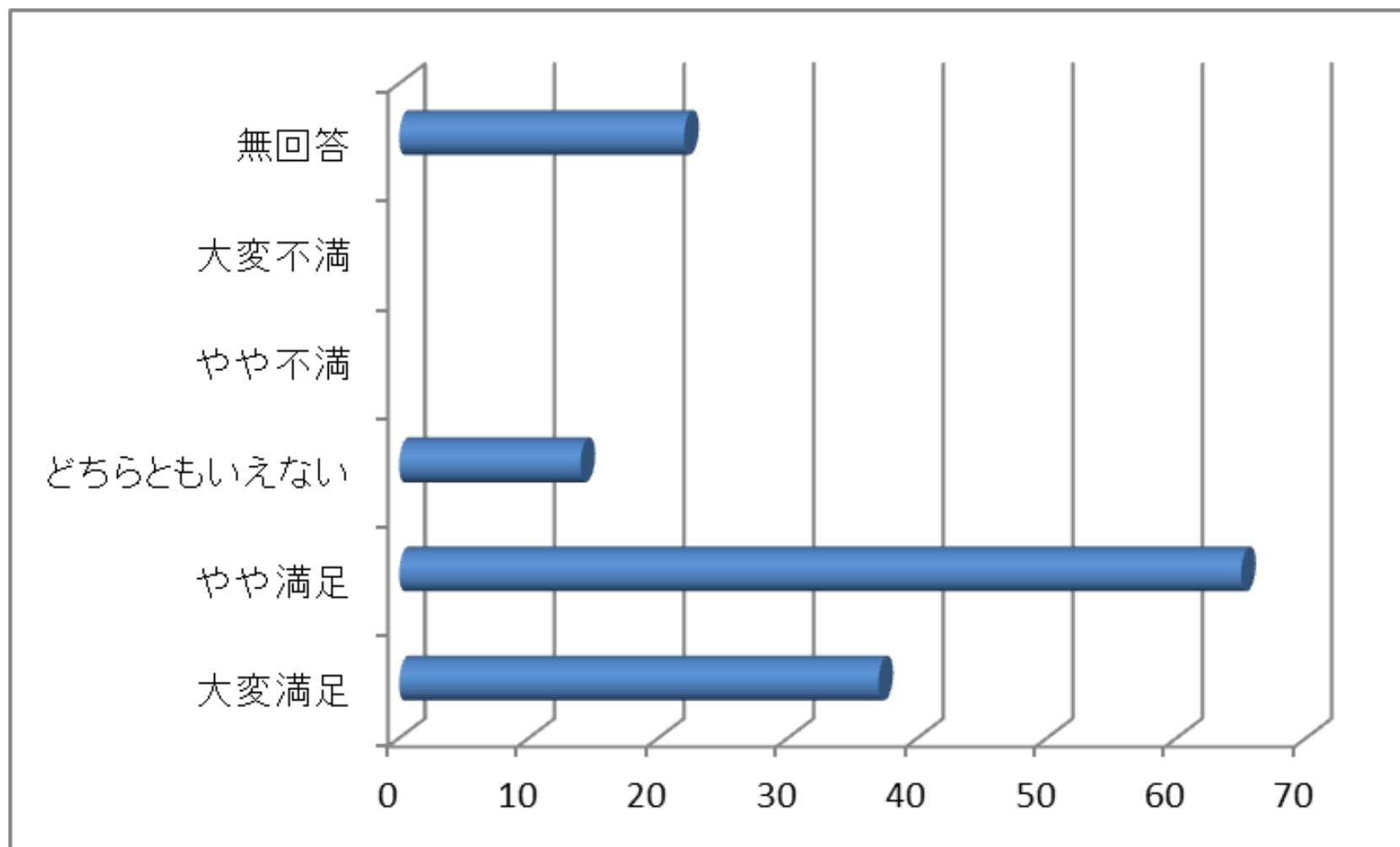
研修内容の業務貢献について



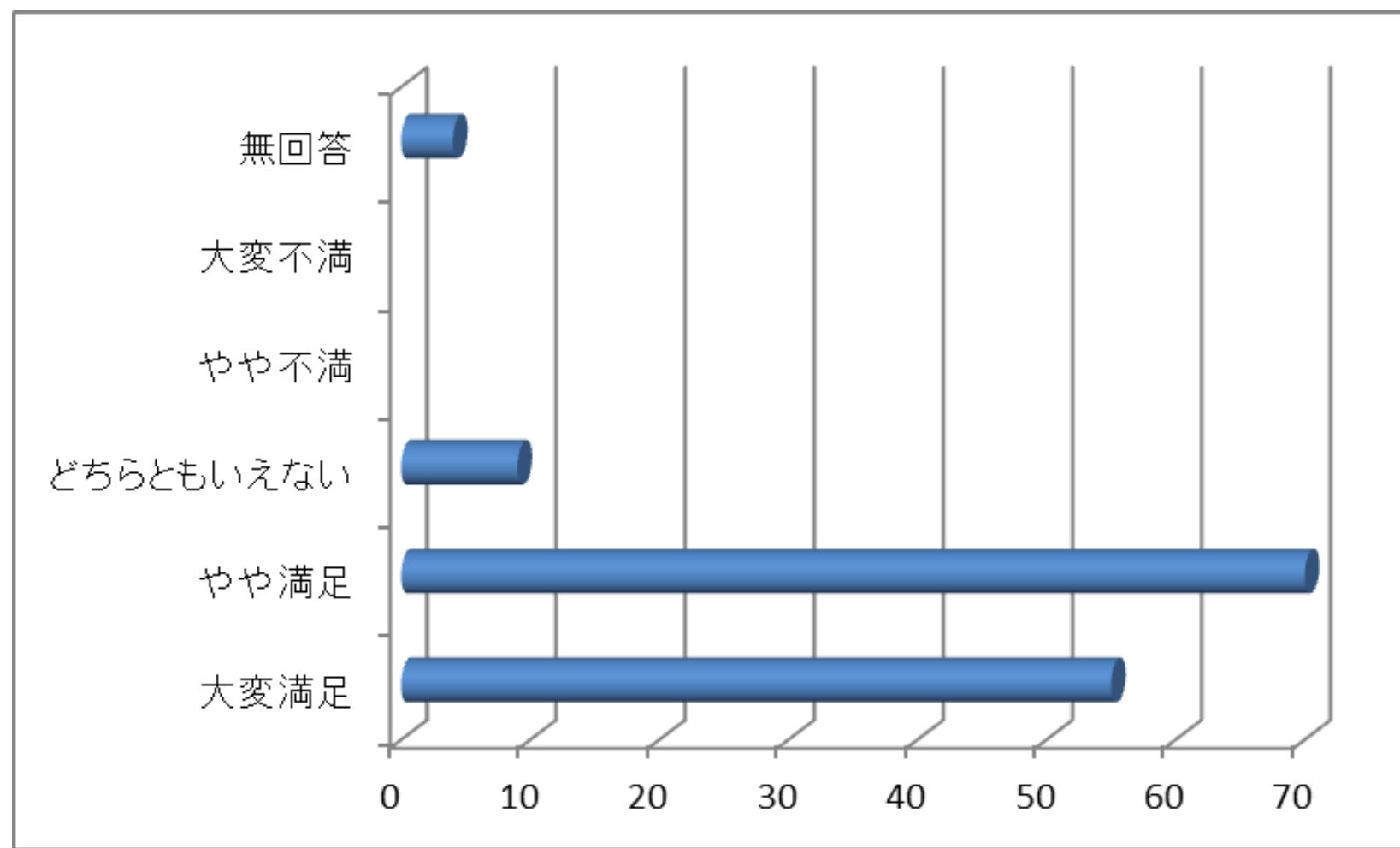
今回は何回目の参加となりますか



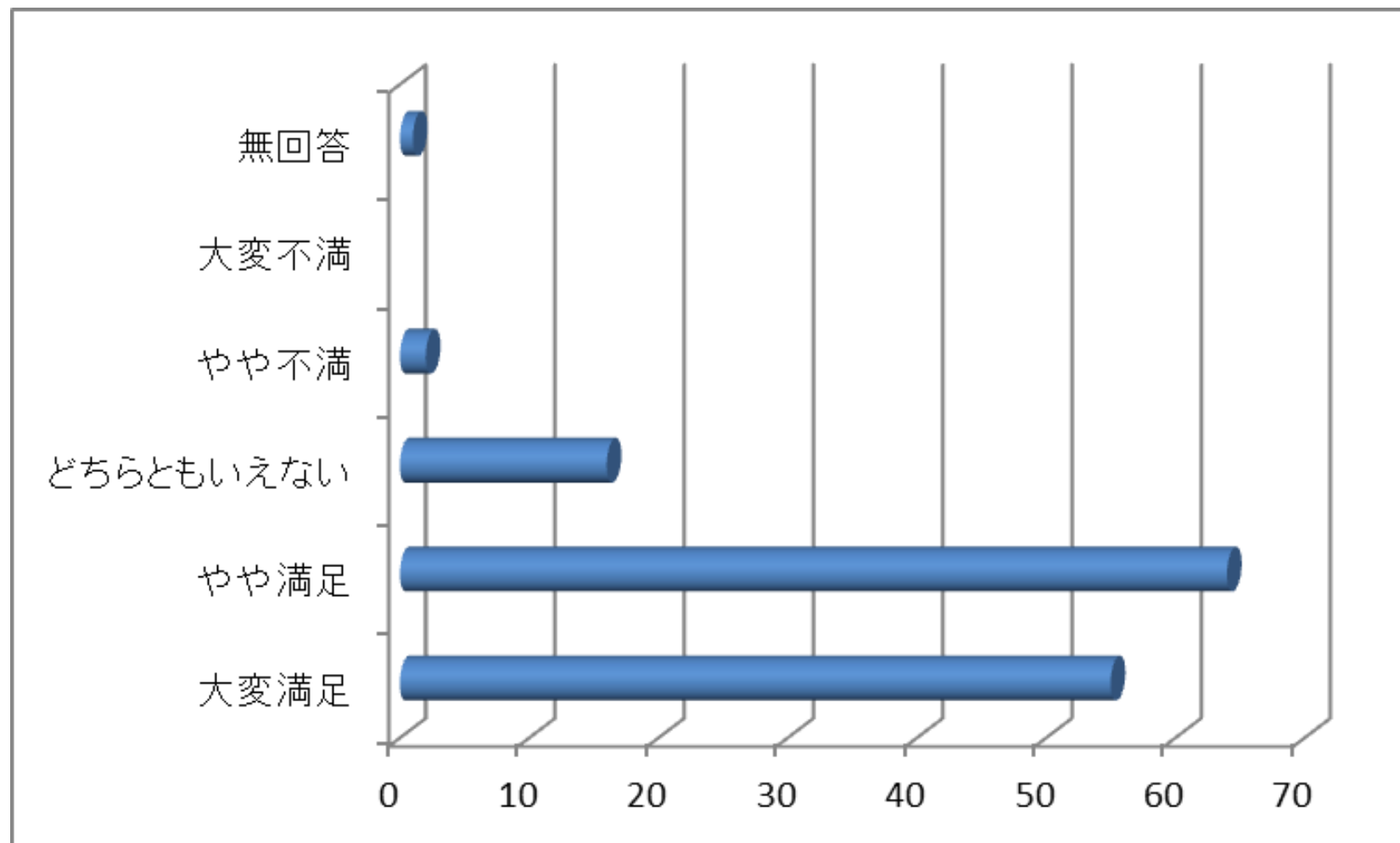
研究報告について



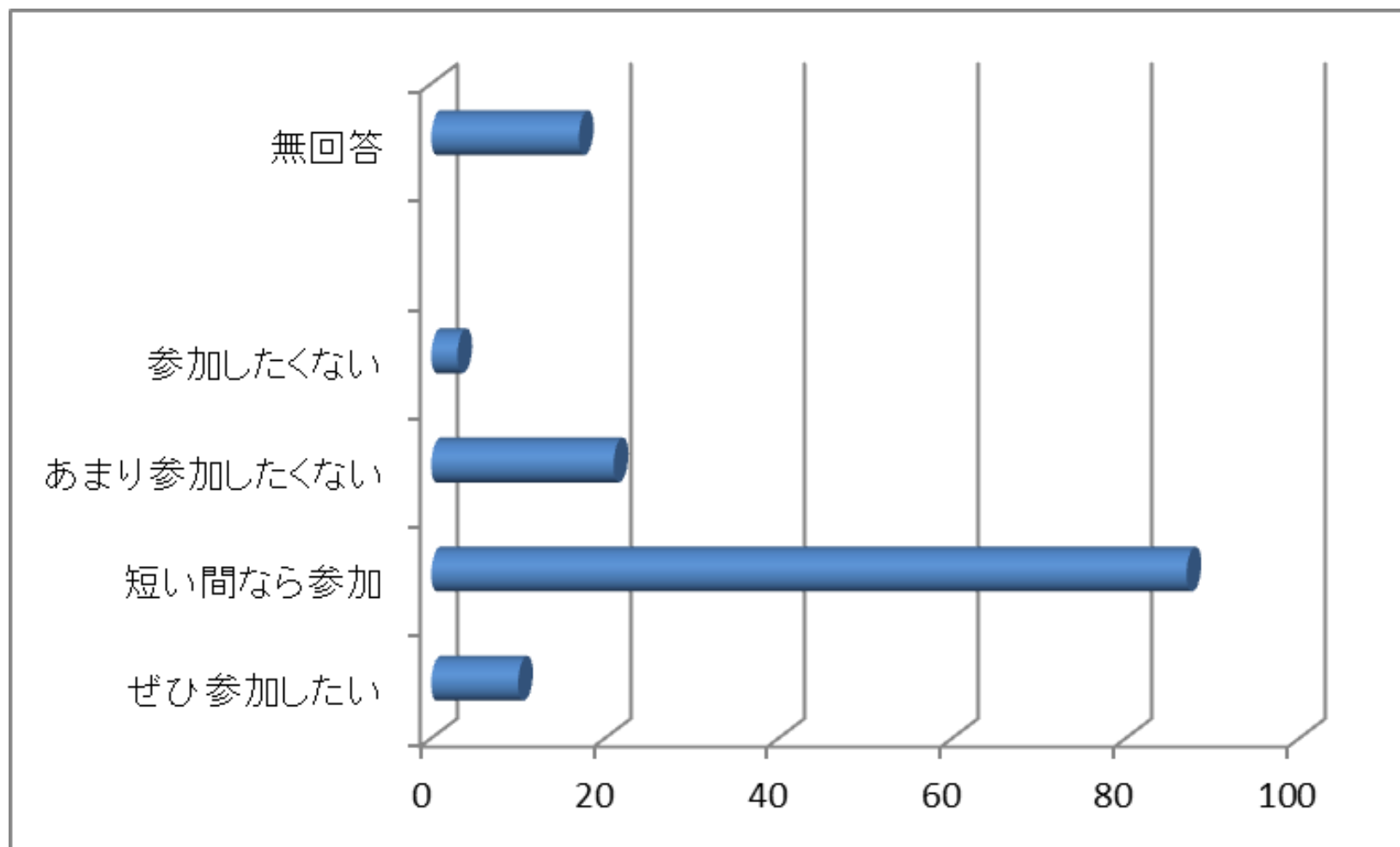
症例リレー



特別講演



研修後、参加者同士でのディスカッションの機会があれば参加したいですか。



(質問) ●研究会に参加してどのような点が良かったですか

特別講演

特別講演が良かった。

新しい知見に繋がった

症例リレー

症例によりどのようなアプローチをしたか

症例リレーが参考になった

症例リレーでのチームとしての関わりが学べた事

リレー症例で全体の経過の流れがみえてよかった

患者の現在、帰結がわかった

同じ症例の急性期・回復期の様子を知ることができ参考になった

一連の流れがわかった

交流

他の病院の内容が参考になる

他施設との交流ができた事

他院の対応アプローチを知れて良かった

多くの施設の他職種の方々とお話しできる点

回復期あるいは急性期の様子が分かったのが良かった

質問が多くでていたこと

症例リレーに十分な時間があつたのが良かった

リハビリでの予後に活かせる点がよいと思いました

日本での医療の動きコメディカルに求められることを知れた

(質問) ●聞いてみたい症例リレーのケース

重症例の改善例

高次脳機能障害で社会復帰が困難なケース

職場復帰、車の運転を目指すケース

高次脳機能障害や嚥下障害を呈する症例

認知症のある症例でのリハビリテーションの関わり方

認知症患者のリハビリテーションの効果的なすすめ方

再就職や服飾支援までの症例

重度の脳卒中患者が在宅に帰ったようなケース

心源性脳梗塞の在宅調整について

重症例

重症の脳卒中・難病

独居の高齢者の方の症例(自宅退院に至った例)

精神疾患についての症例リレー

(質問) ●聞いてみたいテーマや講師がいればお書きください。

看護師でももう少しわかりやすい講演を希望

阿部浩明 広南病院 リハ連携、重症脳卒中患者

内容についていけない

職場復帰、社会参加、地域支援

在宅での栄養、食事

心源性脳梗塞のリスク管理または急変の割合

再生医療

褥瘡スキンケア

脳卒中に対する予後予測、リハビリテーション医

下肢静脈血栓症

●その他・要望等ございましたらご自由にご記入ください。

遅くなるので金曜日の開催を希望

講演のリハ職の色が薄い

特別講演の時間をもう少し頂きたいと思いました

症例をもっと聞いてみたいです

時間が遅くなってしまうと懇親会へ参加できない